●郵送調査のクリティーク・チェックシート（2015.7.15改訂）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | チェック（◯△×） | チェックの根拠 |
| タイトル／抄録 | タイトルは本文の内容を適切に表しているか |  |  |
| 「序論」「方法」「目的」「結果」「考察・結論」が記載されているか |  |  |
| 回収率は記載されているか　☆ |  |  |
| 序論 | 研究の必要性が明確に記載されているか |  |  |
| 関連のある先行研究が引用され、批判的に評価されているか |  |  |
| 研究の意義が説明されているか |  |  |
| 研究目的は明確に記載されているか |  |  |
| 方法 | 目的に適した研究デザインか |  |  |
| 記名か無記名かが記述されているか（倫理的配慮は記載されているか） |  |  |
| 他研究者がこの研究を再現できるよう明確に方法が記載されているか |  |  |
| 標的母集団と標本抽出枠について記述されているか |  |  |
| 標本抽出方法について記述されているか、標本抽出方法は適切か |  |  |
| この調査の標本は標的母集団を代表しているか　☆ |  |  |
| 質問紙の内容が適切に記述されているか　☆ |  |  |
| 質問項目の信頼性・妥当性は確立されているか(特に尺度を使用している場合）☆ |  |  |
| 統計手法は適切か |  |  |
| 結果 | 結果は目的と合っているか |  |  |
| 回収率は記載されているか　☆ |  |  |
| 結果は明確かつ論理的に述べられているか |  |  |
| 図表は適切か |  |  |
| 文章と表の数字は一致しているか |  |  |
| 考察 | 結果を簡潔に要約しているか |  |  |
| 結果から推察されることは記載されているか |  |  |
| 結果から他の解釈を考慮し、反論しているか（結果の解釈の妥当性を記載しているか） |  |  |
| 結果の一般化について記述しているか（標的母集団の結果を他の集団に当てはめる場合、過剰な一般化がされていないか） |  |  |
| 研究の限界が記載されているか。特にノンリスポンス（非回答者）・バイアスやその他のバイアスについて検討しているか　☆ |  |  |
| 適切な結論が記載されているか |  |  |
| 資金提供者 | 研究助成などの資金源を記載しているか |  |  |
| 研究の資金源がある場合、本研究における資金提供者の役割を記述しているか |  |  |
| 現在の研究のもとになっている大規模研究がある場合、資金のところに記載しているか |  |  |

☆は郵送調査で特に重要な項目／Burns, K.E.A., Duffett, M., Kho, M.E., Meade, M.O., Adhikari, N.K.J, Sinuff, T., et al. A guide for the design and conduct of self-administered surveys of clinicians. CMAJ, 179(3), 245-252, 2008.をもとに作成。

★チェックシートについてわかりにくいところがある場合は、本書に例を挙げて詳しく説明していますのでぜひ参考にして下さい。

『研究手法別のチェックシートで学ぶ よくわかる看護研究論文のクリティーク』（<http://jnapcdc.com/cq>）